

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 横手市における住環境の向上(防災・安全)		
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)	交付対象	横手市
計画の目標	将来のライフスタイルに対応し、安全で快適な住まいづくりを推進する。		

計画の成果目標(定量的指標)

- 横手市における耐震性が確保された住宅の割合
- 横手市における市所有建築物(耐震改修促進法第14条1号)の耐震化の割合

定量的指標の定義及び算定式	住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)			66.00%	75.00%	※中間目標は任意
	市所有特定建築物の耐震化進捗状況をもとに算出する。 (市所有特定建築物の耐震化率) = (耐震性が確保された市所有特定建築物数) / (市所有特定建築物数) (%)			47.00%	100.00%	

定量的指標の現況値及び目標値	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	備考
住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)	66.00%		75.00%	※中間目標は任意
市所有特定建築物の耐震化進捗状況をもとに算出する。 (市所有特定建築物の耐震化率) = (耐震性が確保された市所有特定建築物数) / (市所有特定建築物数) (%)	47.00%		100.00%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	10百万円	A	10百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	-
-------	---------------	-------	---	-------	---	------	---	------	---------------------------	---

交付対象事業

A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	住宅	一般	横手市	間接	市	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等 (市内全域)	横手市						4	
1-A1-5	建築物	一般	横手市	直接	市	住宅・建築物安全ストック形成事業	保育園耐震診断等	横手市						6	
合計													10		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-C-1	住宅	一般	横手市	間接	個人	住宅耐震改修事業	住宅耐震改修	横手市						0	
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	住宅の耐震改修に対して助成を行い、安全な住まいづくりを実現する。	

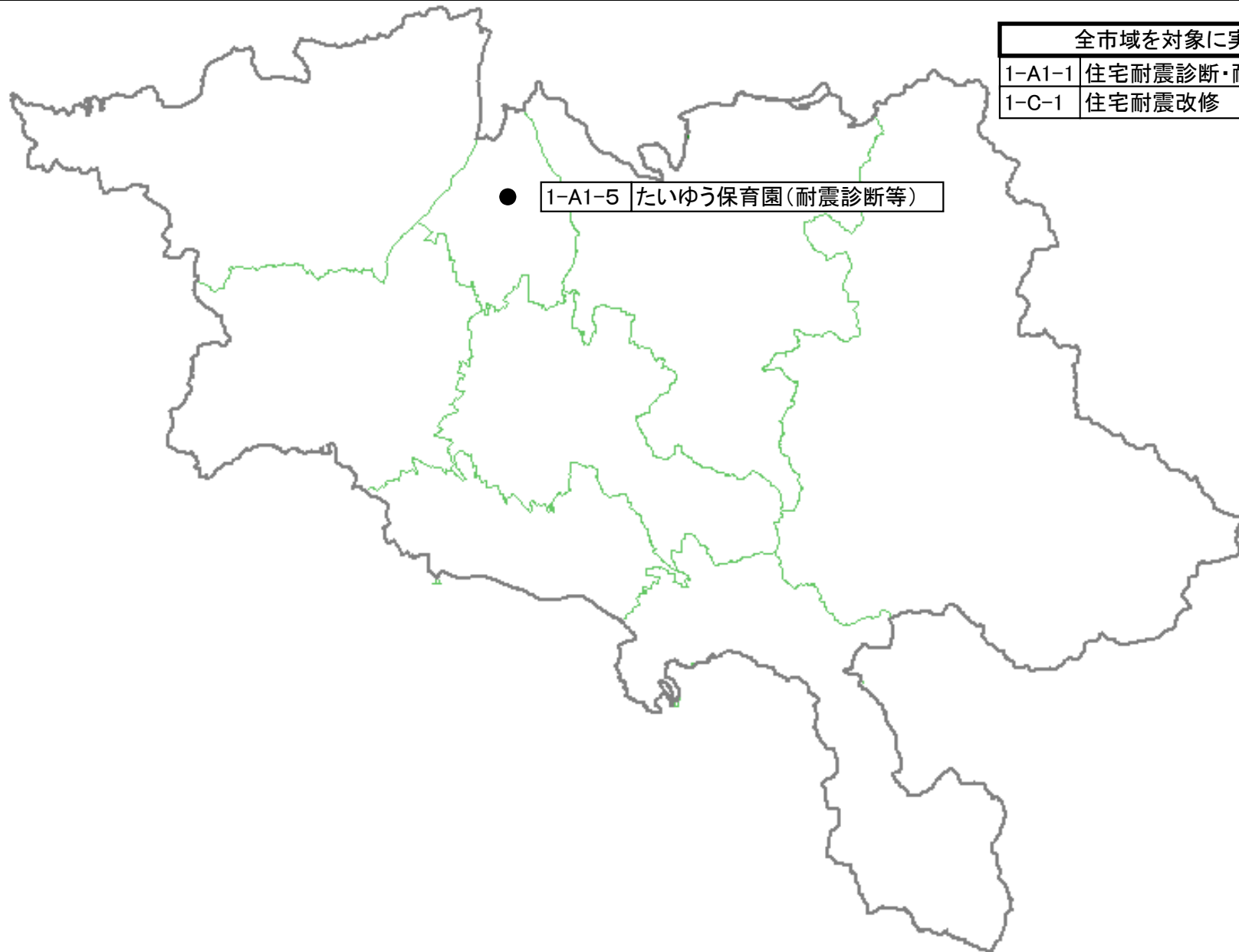
その他関連する事業

計画等の名称															
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
								H23	H24	H25	H26	H27			
1-A'1-2	住宅	一般	横手市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業 (公営住宅等ストック総合改善事業)	外壁等断熱改修工事 (3団地102戸)	横手市						216	防災・安全移行元
1-A'1-3	住宅	一般	横手市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業 (公的賃貸住宅家賃低廉化事業)	家賃低廉化事業 (2団地68戸)	横手市						121	防災・安全移行元
1-A'1-4	住宅	一般	横手市	直接	市	地域住宅計画に基づく事業 (住宅地区改良事業等)	老朽危険空き家対策事業 (空き家除去・跡地活用2件)	横手市						3	防災・安全移行元
1-C'-2	住宅	一般	横手市	間接	市	地域住宅計画に基づく事業 (雪国よこて安全安心住宅普及促進事業)	住宅改修補助事業	横手市						76	防災・安全移行元
1-C'-3	住宅	一般	横手市	間接	市	地域住宅計画に基づく事業 (増田地区街なみ環境整備事業)	増田地区街なみ環境整備 基本計画策定	横手市						8	防災・安全移行元

A'	340百万円	B'	0百万円	C'	84百万円	効果促進事業費の割合 (C+C') / (A+A')+(B+B')+(C+C')	19.4%
----	--------	----	------	----	-------	---	-------

(参考図面)

計画の名称	横手市における住環境の向上 (防災・安全)		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	横手市



全市域を対象に実施	
1-A1-1	住宅耐震診断・耐震改築
1-C-1	住宅耐震改修

● 1-A1-5 たいゆう保育園(耐震診断等)

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:横手市における住環境の向上(防災・安全) 事業主体名:横手市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②地域の課題と整備計画の目標の適合性	
1)現状分析が適切になされている。	<input type="radio"/>
2)地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
④定量的指標の明瞭性	
1)指標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
2)指標が数値等を用いて客観的に示されている。	<input type="radio"/>
⑤目標と事業内容の整合性	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
⑥事業の効果の見込みの妥当性	
1)十分な事業効果が見込まれる	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑦事業熟度等を踏まえた事業実施の確実性	
1)事業熟度が十分である。	<input type="radio"/>
⑧関連事業との連携等による事業効果発現の確実性	
1)事業実施のための環境整備が図られている。	<input type="radio"/>